

ベルランド総合病院 広報誌

Bell Forum

ベルフォーラム

地域と職員とともに学べるチーム

特集

市民公開講座
地域医療懇話会

連載

登録医のご紹介

Topics

- ・ 病院機能評価受審
- ・ ウロリフト
- ・ 卒後臨床研修評価機構訪問調査
- ・ セミナー開催報告
- ・ 骨粗鬆症リエゾンサービスチーム

83
2024.SPRING
TAKE
FREE

ベルランド総合病院 市民公開講座 2023

開催
2023年10月28日(土)
14:00~16:00

よくある症状で
済ませていませんか?

テーマ1 めまい・難聴

「めまい難聴センターの診療について」
めまい難聴センター長 今井 貴夫



テーマ2 形成外科

「身近な形成外科」
形成外科部長 大崎 陽子



テーマ3 乳がん

「見る・触れる・受けるが大事」
乳腺センター副部長 水谷 麻紀子



特別講演

「乳がんを経験して」
NPO法人ピンクケアブレスト
代表 大石 千加代様



また、NPO法人ピンクケアブレスト代表大石千加代様よりご自身の体験談を通して、乳がん検診の重要性についてお話し頂きました。講演中は、会場だけでなく隣接するフードコートや2階・3階からも講演を聞かれている方も多く、終了後には会場から質問を頂戴するなど関心の高さが伺えました。

今回の市民公開講座は、商業施設に買い物に来られる方に気楽に話を聞いて頂く機会としかたかったので、気兼ねなく立ち寄れる空間づくりと、お子様が退屈することなく過ごせるスペースの確保にこだわりました。ママさんナースの意見を取り入れ、ベビーカーや車椅子でも入りやすいようにスロープの位置を確認したり、芝生や椅子、テーブルの配置や、絵本や遊具を準備しお子様たちも一緒に過ごせるように工夫しました。運営スタッフの服

装もこれまでのスーツと白衣からお揃いのベルランド総合病院Tシャツに変更しました。

また、広くベルランド総合病院の名前を知って頂けるように、病院名の入った風船を準備しました。風船は思った以上に反響があり、開始前からお子様連れの方々に多く会場に立ち寄って頂き、時には「この子ベルランドで生まれたんですよ。」とか「父がベルでお世話になったんです。」とお声掛け頂き、運営スタッフも地域における当院の存在を知る機会となりました。

今後も地域医療支援病院として、市民の皆様健康に対する意識を高めて頂き、元気で長生きできる社会に貢献できるように努めてまいります。

コロナ禍で開催できていなかった市民公開講座を3年ぶりに10月28日(土)に開催することができました。

今回は初の試みとして、ららぽーと堺のFansta XROSS STADIUM(ファンスタクロススタジアム)をお借りし、仕事や子育て、介護などで普段病院に罹る機会の少ない世代の方々に、ご自身の身体を大切にほしいという思いで企画しました。

当日は、市民公開講座の共催としてご協力頂きました美原区の山田区長より美原区健康への取り組みをお話し頂きました。その後、院長の片岡から当院での取り組みや専門的治療、プライバシーに配慮したレディース外来や病棟を紹介させて頂きました。

講演は「よくある症状で済ませていませんか?」をテーマに、めまい難聴センター 今井センター長より「めまい・難聴」について、形成外科 大崎部長からは「身近な形成外科」について、乳腺センター 水谷副部長からは「乳がん」について、女性に多くみられる疾患や症状を中心に説明させて頂きました。

会場

三井アウトレットパーク
ららぽーと堺
Fansta XROSS STADIUM



西10病棟・南10病棟 科長 松岡 晃子

ベルランド地域医療懇話会

日時 2023年
12月2日(土)
15:00～

会場 ホテル アゴーラリーゼンシー大阪堺 3階 利休 2
〒590-0985 大阪府堺市堺区戎島町4-45-1
☎072-224-1121

昨年の12月2日に開催いたしました『第26回ベルランド地域医療懇話会』において、院外より多数の先生方にご参加いただき、盛会のうちに終えることができました。

まず、第一部の当院診療科のご案内において3名の診療部長より診療科の取組み、実践している診療、今後の方向性などを共有させていただきました。さらに、昨年4月に当院に着任しました吉川 秀樹 医学教育センター長・整形外科顧問(大阪大学整形外科名誉教授)より、骨・軟部腫瘍における確かな知見と豊富な経験に基づく話がありました。

また、第二部の情報交換会にも多数ご参加いただき忌憚のない情報交換の場として非常に有益であったと感じております。

さて、現在の地域医療の根幹である『地域完結型医療』は、1997年の第3次医療法改正により従来の『病院完結型医療』から『地域完結型医療』へ転換が図られることになりました。

当院は、このような医療提供の変化により地域連携の必要性をいち早く感じ、2000年に第1回目を開催して以降、現在まで本会を継続しており、登録医の先生方と顔の見える連携には必要不可欠であると考えております。



講演1
冠疾患内科 部長
井口 朋和



講演2
脳神経内科・脳卒中センター 部長
徳元 一樹



講演3
泌尿器科 部長
玉田 聡



講演4
医学教育センター長
整形外科顧問
吉川 秀樹

プログラム

第一部 当院診療科のご案内

開会の挨拶 片岡 亨 院長
座長 副院長 患者支援・地域連携部 部長 安 辰一

講演1

『冠動脈疾患に対する最新の治療について』
冠疾患内科 部長 井口 朋和

講演2

『ベルランド総合病院 脳神経内科の取り組み』
脳神経内科・脳卒中センター 部長 徳元 一樹

講演3

『PSA高値の取り扱い』
泌尿器科 部長 玉田 聡

講演4

『骨・軟部腫瘍かな?と思ったら』
医学教育センター長・整形外科顧問 吉川 秀樹

閉会の挨拶 社会医療法人 生長会 理事長 亀山 雅男

第二部 情報交換会

今年、当院は1982年に中区東山に開設して42年目になります。その間、地域の環境は大きく変化し、これからも大きな変化が予測される医療・介護・福祉サービスであります。ニーズの変化に柔軟に対応できるような病院を目指し、地域医療を支えておられる先生方と地域の皆様のお役に立てるよう精励する所存です。

“私たちの街にはベルランド総合病院があるから安心”と感じていただけるような病院運営を行ってまいりますので、引き続きご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

管理部 部長 植中 勇人





ところ 利恵子 先生

趣味：旅行



- Q1. 標榜科は何ですか？
内科・消化器内科・糖尿病内科
- Q2. 医師を目指した動機(きっかけ)は？
子供の頃、近所のかかりつけ医が、当時では珍しく女医さんでした。女医さんの凛とした姿に憧れる様になり、医師を目指しました。
- Q3. 診察する際に心掛けている事は何ですか？
患者様の話をよく聞く様にしています。
患者様の体調だけでなく、御家庭の状況や御家族の体調なども配慮したいと思っています。
- Q4. 地域医療について
内科一般の疾患・発熱外来など、幅広い分野に対応できるクリニックでありたいと思っています。
- Q5. 当院への希望・要望
専門外来・救急対応、各種検査など幅広くご対応頂き、大変ありがたく思っています。
- Q6. 最後に一言お願いします
保険診療外となりますが、アロマ、マッサージなども行っています。診療時間外も予約受け付けています。柔道整復師が対応します。



診療時間：9:00-12:00 17:30-19:30
訪問診療は随時行っています。
アロマ、マッサージは完全予約制です。

休診日：木曜、土曜午後、日曜、祝日
住所：大阪府堺市東区野尻町525
最寄駅：南海高野線 初芝駅 徒歩7分
URL: <https://tokoro-cl.com/>

	月	火	水	木	金	土	日
9:00-12:00	●	●	●	/	●	●	/
17:30-19:30	●	●	●	/	●	/	/



新規登録医
453件
(2023.12 現在)

- 東区 小川内科 おがわ あつひろ 小川 敦弘 先生
- 西区 やまなデンタルオフィス やまな ゆい 山名 唯 先生
- 河内長野市 水野クリニック みずの たくろう 水野 宅郎 先生

セミナー開催予定

2024年2月8日(木) 18:30~19:30

社会医療法人 生長会 ベルランド総合病院
糖尿病地域連携講演会

共催：住友ファーマ株式会社

ベルランド総合病院
地下1階AIFホール +WEB配信

座長 片岡 亨
演者 八木 稔人
演題 「地域で診る2型糖尿病～2型糖尿病の寛解導入から分かったことと分からないこと～」
日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座 1単位 CC 76(糖尿病)

セミナー開催報告

2024年1月27日(土)

泌尿器科セミナー

開会挨拶 ベルランド総合病院 院長 片岡 亨
座長 大阪公立大学大学院 医学研究科泌尿器病態学 教授 内田 潤次先生
講演I 「前立腺肥大症をあっという間に解決～ウロリフトの導入～」
ベルランド総合病院 泌尿器科 副部長 呉 偉俊

講演II 「前立腺がんを見逃さないために～当院におけるMRI/ultrasonography融合生検(MUFB)の導入について～」
ベルランド総合病院 泌尿器科 香山 侑弘
講演III 「ロボット手術お待たせしません」
ベルランド総合病院 泌尿器科 部長 玉田 聡
閉会挨拶 ベルランド総合病院 副院長/消化器内科 部長 安辰一

公益財団法人日本医療機能評価機構による
病院機能評価(3rdG:Ver3.0)を受審しました

11月14日、15日の二日間にわたり病院機能評価を受審しました。
病院機能評価とは、病院の質改善を目的とする外部監査のひとつであり、評価要素は本当に多岐にわたります。たとえば、各種委員会を含む病院組織が効果的に機能しているか、院内規定が適切に整備され職員に遵守されているか、実際に患者さんに提供される医療やケアが院内のすべての場面において適切になされているか、といった大きな視点のものから、患者さんが困った際に相談する場所がどこにあるのか、患者さんが必要とする情報をわかりやすく発信できているか、といった細やかな視点のものまであり、病院が持っている機能のすべてをチェックいただくものです。

審査当日はサーベイヤー7名にご来訪いただき、病院組織運営に関する聞き取り調査より開始されました。その後、病棟訪問と入院患者さんへのケア提供体制の確認、カルテを供覧しながらの医療提供状況の確認、各部署訪問、そして最後には院長はじめ病院幹部との面談を経て全行程が終了しました。

二日間にわたる審査でしたが、適宜サーベイヤーより、病院をよりよくするためのご助言や具体例をいただきながらの審査でしたので、あっという間に終わってしまった二日間でした。本審査は平成10年から5年毎に受審しており今回で6度目の受審となりましたが、今後もより良い病院を目指して職員一同邁進いたします。

企画室 室長補佐 六浦 亮人



2023年
11月30日(木)
ベルランド総合病院
地下1階 AIFホール
+ WEB

泉北耳鼻咽喉科 セミナー2023

共催:大鵬薬品工業株式会社



講演

座長:耳鼻咽喉科・頭頸部外科 部長 三上 慎司
「当科における短期入院が可能な低侵襲耳科手術」
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 藤田 裕人
「当科でのがん薬物療法と支持療法の実態」
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 中島 崇

特別講演

座長:奈良県立医科大学
耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授 北原 紘先生
「軟骨伝導補聴器の最新の話と
装用に伴う皮膚炎症・かゆみ対策について」
奈良県立医科大学附属病院
めまい難聴センター 病院教授 西村 忠己先生

今回の泉北耳鼻咽喉科セミナー2023特別講演では、奈良県立医科大学附属病院めまい難聴センター 病院教授の西村 忠己先生に、「軟骨伝導補聴器」についてご講演頂きました。軟骨伝導補聴器の開発に至る歴史から、仕組み・適応、問題点の対策などについて詳しくお話いただきました。

「軟骨伝導補聴器」は、これまで補聴器が普通につけられなかった方にも、現在補聴器をつけている方にも適応になるため、難聴に対しての患者さんへの新しい治療の選択肢となっております。

また当科における低侵襲な内視鏡下での鼓室形成術や、関西圏では当院でしか行って

いない小さい切開で行う内リンパ嚢開放術についても説明させていただきました。

さらにがん薬物療法を行う際に、多種職種で情報を共有し、チームで患者さんのケアを行っており、副作用の出現時にも見逃さず、迅速に対応できるシステムをご紹介いたしました。

当科では甲状腺腫瘍の手術を数多く行っておりますが、その他にも内視鏡を用いた咽喉頭手術(ELPSやTOVS)、内視鏡下での唾石摘出術なども行っております。お困りのご症例などございましたら、気軽に当科までご相談いただければ幸いです。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 中島 崇

Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training

NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP) 認定訪問調査

2023年
12月13日(水)



当院は2023年12月13日に日本卒後臨床研修評価機構(JCEP)による初期研修の訪問調査を受けました。評価を経て研修体制、初期研修プログラムの改善、よりよい医師の養成についての提言をJCEPから受けます。

私と臨床研修室担当の事務二人を中心に延べ40時間以上にわたる会議をおこない、書類準備、各部署の面接、研修医や指導医インタビュー、症例発表の予行演習を繰り返して準備しました。当日を緊張して迎えましたが、温厚なサーベイヤーの先生方が来てくださり、当院の臨床研修理念である「上質な人間である

うえに良き医師たれ」に基づいた研修医の教育体制、病院全体で研修医を育てる風土や文化を高く評価いただきました。また、インシデントレポートやCPC開催の少なさ、多職種カンファレンスにおける研修医の出席については改善の余地があるという指摘を受けました。無事終わりホッとした感がありますが、JCEPの方針である「評価をすることで初めて、自院の研修病院としてどこに問題があり、どこをどう見直すべきかが明らかとなる。評価なくして研修(診療)の質の改善はない」という言葉を実感した調査でありました。

副院長/小児科 部長 沖永 剛志



こんな理由で手術治療をあきらめていませんか??

前立腺肥大症(BPH)に対し、 経尿道的前立腺吊上術(PUL) をご紹介します。

経尿道的前立腺吊上術(PUL)とは

前立腺肥大症(BPH)に伴う下部尿路機能障害を呈する患者さんに、膀胱鏡下、経尿道的に前立腺組織にインプラントを適切な位置に埋め込み、それによって肥大した前立腺組織を牽引・内腔を拡張し下部尿路症状を改善する手術療法です。

全身状態や手術侵襲を考慮して、従来の手術療法(経尿道的前立腺切除など)が困難な患者さんが適応対象です。治療後、排尿障害が速やかに緩和され、治療効果の速効性と持続性が期待されます。

入院は1泊だけ

手術は腰椎麻酔で行い30分程度で終了します。手術翌日には尿道カテーテルを抜去し退院可能となります。

排尿障害などの症状があり薬物療法抵抗性の患者さんがいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

この術式は
泌尿器科 副部長
人工透析センター 部長 呉が
担当しています。

泌尿器科 部長 玉田 聡

前立腺肥大症の手術治療をあきらめていませんか?

高齢だから手術をあきらめていた人
抗凝固薬を服用している人
膀胱カテーテル長期留置している人...

そんな患者さんも
当院なら手術治療可能です!!

30分ぐらいで
できる!

1泊2日で
帰れる!

膀胱 インプラント
前立腺

お悩みの患者さんがいましたら
ぜひ一度ご相談ください

ベルランド総合病院

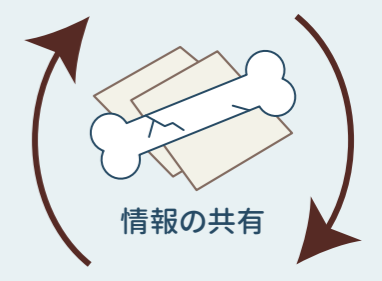
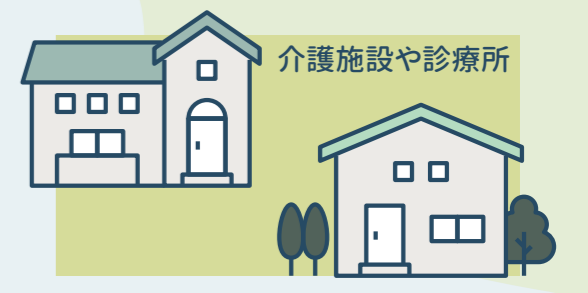


当院の 骨粗鬆症リエゾンサービス チームの活動について

高齢者に多い骨粗鬆症による骨折は、日常生活を一変する大きな出来事です。骨折に対して手術療法や装具療法を用いて治療を行います。骨折の原因となる骨が弱い状態や転倒しやすい状態を改善しない限り、その後も同様の骨折を招く恐れがあります。

当院ではその続発する骨折(骨折連鎖)を予防するため、骨密度検査やバランス機能の評価などを行い、骨粗鬆症治療薬を含めその方に最適な治療を行なっています。

また、リハビリテーション病院や介護施設、診療所と情報を共有し、骨粗鬆症治療の継続を目的とした地域連携にも力を入れています。



骨粗鬆症リエゾンサービスチーム

チームは医師だけでなく、骨粗鬆症マネージャー(6名)の資格を有する看護師、薬剤師、理学・作業療法士、医療ソーシャルワーカーの多職種で構成されており、日々検討を繰り返し、活動内容をブラッシュアップしています。

現在、ベルランド総合病院は国際骨粗鬆症財団の認証を受け、日本骨粗鬆症学会の活動奨励賞や論文賞を受賞するなど自他ともに認める施設となりました。骨折という苦痛を繰り返さないために、今後も根拠(エビデンス)に基づいた骨粗鬆症治療(骨折予防)に多職種連携・地域連携を通じて取り組んでまいります。

理学療法室 主任 田中 暢一



二次元コードより当院の「骨粗鬆症/大腿骨近位部骨折に対する二次骨折予防(骨折連鎖予防)」についての特設ページにアクセスできます。



ベルランド総合病院へのアクセス

電車とバスをご利用の場合

泉北高速鉄道「深井駅」より

泉ヶ丘行き・あみだ池行き

東中学校前バス停下車・・・徒歩1分

北野田駅前行き

高山バス停下車・・・徒歩5分

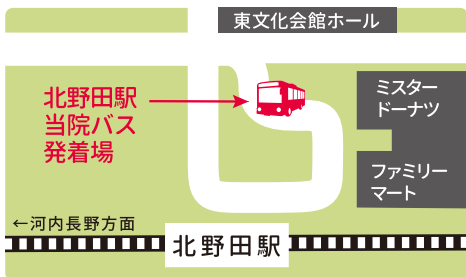
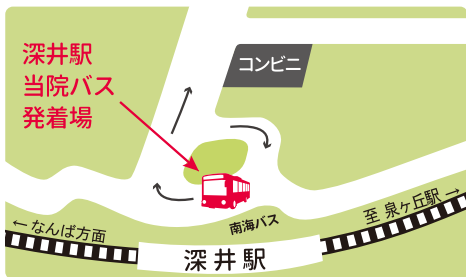
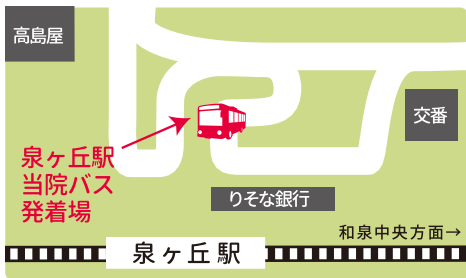
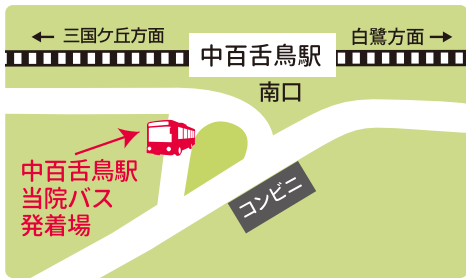
南海高野線「北野田駅」より

東山車庫前行き・深井駅行き・鳳駅前行き

高山バス停下車・・・徒歩5分



送迎バスのご案内 泉ヶ丘駅・北野田駅・中百舌鳥駅・深井駅の4駅から発着



発	中百舌鳥駅	行
	毎時05・35分発 (8:35～17:05まで)	毎時15・45分発 (8:15～16:45まで)
	泉ヶ丘駅	
	毎時00・15・30・45分発 (7:30～13:45まで)	毎時05・20・35・50分発 (7:20～13:50まで)
	毎時00・30分発 (14:00～19:30まで)	毎時20・50分発 (14:20～19:20まで)
	深井駅	
	毎時35分発 (8:35～15:35まで)	毎時00分発 (8:00～15:00まで)
	北野田駅	
	毎時15・45分発 (8:45～17:15まで)	毎時00・30分発 (8:30～17:00まで)

※各路線日曜・祝日は運行致しておりません。

運行経路途中にて、ご乗車・お降りの方は、手を上げて運転手にお知らせ下さいませようお願い申し上げます。

尚、到着時刻は予定通過時間ですので余裕をもってお待ち下さい。渋滞等の諸事情により、やむをえず延着・連休する場合があります。



社会医療法人 生長会

ベルランド総合病院

発行日:2024年2月1日

発行:ベルランド総合病院 地域医療連携室

〒599-8247 大阪府堺市中区東山500-3

TEL 072-234-2001(代) <https://www.seichokai.or.jp/bell/>